

十二使徒シリーズ

④ヨハネ (John)

ヨハネ 21:20-25

2020.5.17 HKJCF

1

1

概観

ゼベダイの子ヨハネは、兄と同じくイエス様に「**雷の子**」と名付けられたが、後に「**愛の使徒**」として認識されるようになった。

アウトライン

- | | |
|-----------|--------|
| 1. ヨハネの生涯 | V20 |
| 2. ヨハネの使命 | V21-23 |
| 3. ヨハネの証言 | V24-25 |

2

2

1. ヨハネの生涯 V20

- 1) **愛された弟子**: もうひとりの弟子(ヨハネ 18:15; 20:2; 21:7); **アンデレ**と一緒に(ヨハネ 1:35-37); **自分の身分**を明かさな**い書き方**。
- 2) **イエス様の側近**: **最後の晩餐の時**(ヨハネ 13:21-25); **マリヤ**を託された(ヨハネ 19:25-27)。
- 3) **二番手**: **ペテロ**と共に教会を形成(使徒 3:1; 4:1; 8:14); **リーダーの心の慰め**。
- 4) **アガペの使徒**: **互いに愛し合いなさい**(ヨハネ 13:34-35; Iヨハネ 4:11-12; IIヨハネ 5)。

3

3

2. ヨハネの使命 V21-23

- 1) **長寿の全う**: **ペテロの使命**=殉教(ヨハネ 21:18-19); **ヨハネの使命**=長生きをし、**真理**を語り、**真理**を書物にまとめる; **自分に集中**。
- 2) **苦難の生活**: **証のために**迫害された(黙示録 1:9); **パトモス島に流刑**(マルコ 10:37-39)。
- 3) **異端との闘い**: **グノーシス主義**⇔**聖書の真理**(IIヨハネ 7; 10-11; IIIヨハネ 7-8)。
- 4) **愛と真理**: ①**神は人を愛される**(ヨハネ 3:16)
②**これよりも大きな愛はない**(ヨハネ 15:13)。

4

4

3. ヨハネの証言 V24-25

- 1) **その証が真実**: **理解が深まっていく過程**=**理性と心**; **助け主聖霊様の働き**(ヨハネ 16:12-13); **わが内におられる確信**(Iヨハネ 3:24)。
- 2) **ヨハネの変化**=**間違った正義感と情熱**(マルコ 3:17; ルカ 9:54); **エリート主義**(ルカ 9:49-50; マルコ 9:38-40); **弱さを認めない嫉妬心**(マルコ 9:17-19)→「**愛された弟子**」と自称。
- 3) **イエスは神の子キリスト**: **ヨハネの福音書の目的**=**命を得るため**(ヨハネ 20:30-31)。

5

5

適用

- ①**神の愛に触れられたら変わることができる**:
「**雷の子**」と呼ばれていたヨハネは、後に「**愛の使徒**」として認識されるようになった=**造り変えられることを期待していこう**。
- ②**聖書の真理を語り、神の愛を宣べ伝えよう**:
ヨハネは**イエス様の愛と復活の真理**を広めるために、**新約聖書に書物を書き残してくれた**=**神の愛を証していこう**。

6

6